

我々等同志は、この大衆党の支持を決定し、これと外部の
四戦線統一同盟を實現するに努むるべし
の党内派別者との二の無徹底の糾弾と決闘すべし

本部は更に餘名反村運動等の名の下に党内権力を維持するもの
糾弾すべし、凡ての去りしものとして去りしものも、由現存勢力の八割五分
は撤去しむべし
全大衆は日本大衆党の旗の下に更に十倍もの闘争に邁進せしむ
と誓ふべし

凡ての階級、知り開かれ、凡ての妨害は除去され、
日本大衆党として更に前進せしめよ

声 明

日本大衆党の組織は、合同第一と堅持して一貫党と守り來つ
た。我等は、この大衆党に、旧農民党並に旧無産大衆党の一握りの微勢力と
漸次掃蕩せんとすべし。彼等は、旧勢力の維持に
狂奔し、事毎に党内対立の形勢を劇致す。至一たからてある。旧
農民党系の脱退と去り、旧無産大衆党系の奮闘と去り、行くもの
、乱算に過ぎない。日本大衆党の主張は徹到底にせす。去々者と
して去らしむる。我々は、我々は、我々は、我々は、我々は、我々は、
勝利は、大衆党の旗を守りしもの、上にあつてあり。我々は、大衆の
巨腕に依り、荒狂を反動の嵐と衝いて、唯一途無産階級解放の聖戦
に邁進すべし。全党自正に全大衆に誓ふ。

昭和四年五月十六日

日本大衆党常任中央執行委員会

決 議

日本大衆党結党の階級的意義と滅却し、徒に旧党意識に
振つて、党内派別者と激戦し、党の統制と紊亂したる實
行者として、我々の誓ひを、我々の誓ひを、我々の誓ひを、我々の誓ひを、